

外環道・青梅街道インターチェンジに 反対する住民の会 ニュース

方法書の縦覧期間:平成15年7月25日～8月25日
時間:午前9時～午後5時(日曜・土曜は休み)
縦覧場所=都都市計画課(都庁第二本庁舎21階)杉並区環境課(区役所西棟7階)練馬区環境保全課、武蔵野市環境政策課などです。
外環道計画沿線地域の図書館では閲覧することが出来ます。(休館日除く)

あなたの無関心が池を涸らしします。

知っていますか？

外環道の工事が動き出したことを！
新聞や広報の片隅で開始が告げられました。
もう、工事の第一段階に入っています。

今、何もしなければ、環境破壊は食い止めることが出来ません。しかし、その為に個人の小さな力でも出来ることがあります。

あなたが環境のためにして欲しい事を「意見書」として送る事です。

区役所、図書館等で「環境影響評価方法書」を見て、あなたの意見を書いて下さい。
期限は9月8日までです。

意見書は どんな風にかけば良いの？

普通の感覚でおかしいと感じる事を、
ご自分の言葉で書けば良いのです。
もちろん、意見が厳密であるほど、
回答も厳密さを要求されるので
より、強い力となります。
例えば...

POINT!

意見書は
書面にて
郵送または
持参すること。
(書式は自由、日本語)

1. 方法書のあり方について。

外環道(大泉～用賀(宇奈根))は、大深度地下トンネルと公表されたが、地下トンネルの位置は公表されていない。

換気塔、インターチェンジを設置すると公表されたが、位置、規模は公表されていない。

これらの位置が公表されないため、住民としては、環境への影響を正確に認識できない。

よって、このように不備な環境アセスメント手続きは中止して欲しい。

2. 個別の項目について

換気塔(地下40m～地上60m)インターチェンジは地下水脈を破壊する。

しかし、評価すべき項目から、地下水が抜けている。

項目の追加として、水環境、地下水の水質、および地下水位を入れること。

地下水を現地調査して、予測、評価、保全をすること。

大深度工事でどうなるの？

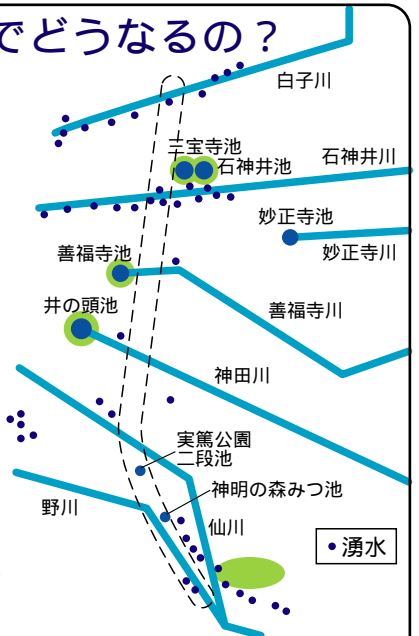
地下の水脈が断ち切れ、池や川の水は涸れてしまいます。

木々は水分を断たれ、枯れてしまいます。

排ガス、排熱が排気塔から出て、大気汚染、ヒートアイランドを引き起こします。

排気塔自体が日照、電波を妨げ、ビル風を生みます。

あなたの意見書で池や川、緑を救って下さい。



都市高速道路外郭環状線

(世田谷区宇奈根～練馬区大泉町間)事業に関する
環境影響評価方法書についての意見書

平成15年 月 日

氏名

住所